非木造住宅耐震診断について

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

建築物の耐震診断・耐震補強の推進のために特に必要と考えられる 1981 年以前に設計され竣工した建物が、想定される地震に対して倒壊を未然に防ぎ、不安を少しでも無くしていくために、和歌山県建築士事務所協会では、対象となる住宅建築物の耐震診断・耐震補強の報告書より、想定する地震動(耐震診断基準)に対して当該建築物が所要の耐震性能を確保しているかを審査いたします。

診断は

鉄筋コンクリート造、

「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準 耐震改修設計指針 同解説」 (財)日本建築防災協会

鉄骨造、

『既存鉄骨造建築物の耐震診断基準 改修設計指針・同解説』 (財)日本防災協会 『耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説 (1996)』 (財)日本防災協会

『屋内運動場等の耐震性能診断基準(平成 18 年版)』文部科学省大臣官房文教施設部『学校施設の耐震補強マニュアルS造屋内運動場編(2003 年改訂版)』 文部科学省『建築物の耐震改修の促進に関する法律』 等によることとします。

対象建物

鉄筋コンクリート造、鉄骨造の一戸建て住宅で、建物の過半が住宅の用途となるもの。 階数は**3**階以下とする。

※ 併用構造、混構造は適用範囲外とする。

対象面積

原則、200 ㎡以下とする。

※exp. j. 等にて、構造上切り離した状態にある場合は、個々に診断し2棟以上にて審査します。

適用範囲外となるものは、一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 耐震診断判定委員会が審査いたします。要領等は建築物耐震診断判定申込要領(平成24年度以降用)にて記載しています。

非木造住宅耐震診断(耐震補強)審查要領

申込方法

非木造住宅耐震診断審査申込書(様式-1)により、一般社団法人和歌山県建築士事務所協会に直接申し込んで下さい。郵送可

審査に必要な資料

審査資料は、非木造住宅耐震診断概要表(様式-2)とともに、後に示す作成要領に従い作成してください。

申込受付

申込は非木造住宅耐震診断審査申込書(様式-1)により申し込みいただき、別紙による審査手数料を持参または当協会指定口座へ振り込まれたことを確認した時点にて受理したものとします。

審査会による審査

審査は、

非木造住宅耐震審査結果報告書(様式-3)、

非木造住宅耐震診断概要表 (様式-2)、

診断報告書、

により行います。

- ・基本的に審査は審査チェック資料により行い、指摘等はメールまたは TEL にて行いま す。但し特殊な場合に限りヒアリングを行います。
- ・審査資料の提出は、1部を事務局に提出して下さい。(電子書類不可)

所要時間

審査期間は、審査資料提出後、概ね1ヶ月程度を予定しております。 ※但し書類不備による処理の遅延はあります。

審査結果報告書の交付

委員会の審査を受け、承認を得たものは当協会より審査結果報告書の交付をいたします。

★交付時必要提出資料

診断用

- ·非木造住宅耐震診断概要表 (様式-2)、
- ·非木造住宅耐震審査結果報告書(様式-3)
- · 図面(付近見取図等、配置図、平面図)
 - ⇒補強診断時はこれに補強平面図(補強位置カラー表示)、軸組図、補強詳細図を 添付すること。
- ・CD版 診断報告書ー式データ(PDFファイル)、(様式-2)、(様式-3)。

別紙-1

非木造住宅耐震診断審查手数料(平成26年4月1日現在)

(一社)和歌山県建築士事務所協会

診断建物 1 棟当たり

耐震診断審査料 ¥15,000 円(消費税別)

耐震補強審査料 ¥30,000円(消費税別)

注)

- 1)対象建物は、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の一戸建て住宅で、建物の過半が住宅の用途となるもの。また、建物階数は3階以下とします。併用構造、混構造は適用範囲外とします。
- 2)対象面積は原則 200m²以下となります。
- 3) 耐震補強審査の場合は、すでに診断審査を受けているものに限ります。
- 4)上記手数料にて、耐震診断次数は問いません。
- 5)審査手数料の郵便局・銀行振込手数料は、申込者の負担でお願いいたします。
- 6)審査手数料は、審査申込書提出時に納入してください。振込完了用紙の写しを事務局に持参又は FAX して下さい。
- 7) 振込以外は、事務局に持参していただければ申し込み手続きをいたします。

審查料振込先

郵便局振込先 口座番号:00910-1-29896

銀行振込 銀行名 : 紀陽銀行本店

普通口座 : 1170884

口座名義人:一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

会長 小川 浩

事務局・申込先

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

〒640-8045 和歌山市卜半町 38 番地 建築士会館 3F

TEL 073-432-6539 FAX 073-432-6559

西暦 年 月 日

印

非木造住宅耐震診断審査申込書

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 御中

申込者

住所

氏名

下記の住宅建築物耐震診断審査の内容審査について申し込みます。

名称						
所在地						
概要規模	建設年度 構造 階数 対象面積		年 造 階 ㎡	月		
診断書作成者	住所					
	事務所名					
	氏名					
	連絡先	TEL		FAX		
	mail					
	講習番号				_	
審査区分		耐震診断	補強診断		※いずれかに○印を記入	
提出資料		宅耐震診断概要表 宅耐震審査結果報 報告書)		
注意事項	対象建物 建物階数	は、一戸建ての住宅 は3階以下とします	さ(共同住宅は 。	含まない)で	構造、混構造は適用外となります。 『過半が住宅の用途にあるものとしま 構造種別による番号を記入して下さい	
問合先	和歌山市 〒640-804	次山県建築士事務所 ト半町38番地 45 和歌山市ト半町 432-6539 FAX				

第 非木** - *** 号

西暦 ****年 **月 **日

非木造住宅耐震審査結果報告書(※参考書式)

** ** 殿

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 会長 小川 浩

診断対象建築物について、耐震診断書類を審査した結果は下記のとおりです。

記

1. 耐震診断対象建築物

件 名:*****

所 在 地:和歌山県****

設計図書の有無:意匠図 有り or 無し、構造図 有り or 無し

構 造・規 模:*****造 、地上**階建 、延べ面積 ***.**m²

施 工 年 度:昭和**年

2. 審査事項

耐震診断結果 補強診断結果

(様式2) 2014年4月1日 非木告住字建物耐震診断概要表 (鉄筋コンクリート告1次診断用) (一社)和歌山県建築士事務所協会

			() III) 7	E 117	אן ו א <u>ו</u>	<u> </u>	× 190	– נעז.	<i></i>	<u>, i</u>	足一八四日	17137	(12/169	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	工事初771加五			,,,,,
1.建物	概要 L件名																	
	<u>₹</u> 2114																	
所在																		
	区分					1 1/7	诊断		診 圏	F.		<u> </u>						
	E区分 O 1次診断 F面積(対象面積) m²(n9 12)	m²)	THI 75								
	至年度・		٦,			昭和	Ш		地上		地下			₹				
	· 一				ŧ	新匠図				構造図	ا تاء	Ţ-	 †算書	<u> </u>				
	· 一									7~			77-6					
					平面	面形状			立面	面形状								
構造	上の特	f徴				步形式		向:					Y方向:					
2.診断	方針·i	診断実	施者															
診断	法(討	算法)				保有ス	火平耐	力によ	る診	<u> </u>				精密診	断			
電算	シンフト(バージョ	ン)/イ	作成者														
診断	f実施者	f(資格	·)		登録資格者講習 受講番号													
連絡	先住所	↑事務原	听名															
TEL	_ / FA	<				TEL: FAX:												
診断	f実施年	月				平成												
コン・	クリート	設計値	•診断(使用値		ンクリー			調査	值 =	N/mm^2	設訂	汁値 =	N/mm²	診断使用値 =		N/mm^2	
鉄筋	5•鉄骨	設計値	•診断(吏用値	鉄	筋∙鉄′	骨(σ _y	/) :	調査	值 =	N/mm^2	規村	各値 =	N/mm^2	診断使用値 =		N/mm²	
3.診断																		
	Σ W =			kN		βс	値 =			1	T =		目標値	Iso≧ 0.	80			
X方向	1	I -		T _		T _		_			Y方向							
階	Eo	С	W	С	c	С	sc	S_D	İsx	判定	階	Ео	Cw	Сс	Csc	S _D	Isy	判定
																 		
																 		
																 		
/# -1 /-											/## -1 *-							
備考	4+ FB										備考							
4.補強	桁果										V + 点							
X方向 階	Ео		w		c		sc	c	1	判定	Y方向 階	Ео	C	Сс	Csc		1	判定
PE		0	vv		,,,	U	50	S _D	İsx	刊化	PE	EO	Cw	00	OSC	S _D	İsy	刊化
																<u> </u>		
														1				
備考										l	備考							l
5.補強	計画								6.	調査に	よる所見							
		11	88	_		-												
mt.l.	壁	袖壁	開口	スリ	荷 重	免震		そ										
階	増設	増設	閉	ッ	軽			の他										
	12	設	鎖	۲	減	他		,0										
									7.	診断に	よる所見							
																_	_	
合計																		
備考																		
8.事務	局使用	欄	ı									,						
受付3	交付番	号									受付年月							
	-,, ды										交付年月	日						
備	ā	考																

(様式2) 2014年4月1日 非木告住字建物耐震診断概要表 (鉄筋コンクリート告2次診断用) (一社)和歌山県建築士事務所協会

		J XII 17	מ נשו ט	文ロン	אשרועים	<u> </u>	X (34)	רעת.	<i></i>	<u>, i</u>	但2久时时	17137 、	14/14	-XX	ニネエチがが	11332 20	,,, ,,, ,,,,,	
1.建物	概要 L件名																	
	\ \ \ 者名																	
所在																		
	区分					2次	诊断		診 圏	F	補 強	<u> </u>						
		対象面積	售)		0	2001	m²(m²)	THI 125							
	· 连年度•		₹/			昭和			地上		地下			 录				
	図書状				崔	匠図				構造図		計算		<u>*</u>				
	性•地盤				/E	<u>, ш</u>			111	中坦四		ПI Л	· =					
					平面	形状			立正	5形状								
構造	上の特	徴				形式		向:		4772 73		,	/方向:					
2.診断:	方針·i	診断実:	施者															
診断	法(計	算法)				保有ス	水平耐	カによ	る診	<u> </u>				精密	診断			
電算	シンフト(バージョ	ン)/イ	作成者		11 mm ne m												
診断	f実施者	(資格)			登録資格者講習 受講番号												
連絡	先住所	·事務原	沂名		WALK OF HITH WITH A													
TEL	/ FA	(TEL:					FAX:							
診断	f実施年	月				平成												
コンケ	クリート	設計値	•診断(使用値	7	ノクリー	-ト (Fc	;) :	調査	值 =	N/mm ²	設計値	=	N/mm²	診断使原	用値 =	N/mm ²	
鉄筋	♂•鉄骨	設計値	•診断係	使用値	鉄角	筋∙鉄r	骨(σ _y	y) :	調査	值 =	N/mm ²	規格値	<u> </u>	N/mm²	診断使用	用値 =	N/mm ²	
3.診断:	結果										T =		目標値	Iso≧	0.60 C _{TU}	S _D ≧ 0.30	q ≧ 1.00	
X方向											Y方向							
階	l	F	Е	.o	S	D	Is	SX	判	定	階	F		Eo	S _D	Isy	判定	
備考											備考							
4.補強	結果										T =		目標値	Iso≧	0.60 C _{TU}	S _D ≧ 0.30	q ≧ 1.00	
X方向	1			1							Y方向				1	1		
階		F	Е	o	S	D	Is	SX	判	l定	階	F		Ео	S _D	İsy	判定	
/# #											/# *						ļ	
備考	-1										備考	レフデロ						
5.補強	計画							I			6.調査に	よる所見	•					
	壁	壁	袖	袖	柱	柱	ス	ブ	荷	免								
階	増	補	· 壁 増 設	壁補	増設	補	リッ	レ増 一設	重 軽	震								
	設	強	設	強	設	強	۲	ス	減	他								
											7.診断に	よる所目						
											7.112 H11	0.077750	•					
											1							
合計											1							
		<u> </u>						l		ı	1							
備考																		
8.事務	局使用	欄									•							
₩ 1-	* U =										受付年月	日						
受付3	交付番	亏									交付年月	日						
備	7	等																
			ı															

_非木造住宅建物耐震診断概要表 (鉄骨造診断用)

2014年4月1日

1.建物	概要														
申辽	∆件名														
申辽	∆者名														
所在	E地														
判定	区分		保有2	k平耐力に。	よる診断										
延床	卡面積(対象面 積	責)		m²(m²)										
建築	と 作度・階数		昭和		地上	地下		塔屋							
設計	†図書状況		意匠図		構造図		計算書								
基礎	楚•地盤状況														
構造	造上の特徴		平面形状 構造形式	X方向:	立面形状		Y方	向:							
2.診断	方針·診断実	施者													
診断	所法 (計算法)		保有2	k平耐力に。	よる診匿			精密	診断						
電第	∮ソフト(バージ≡	シン/作成者		113 M 84 PI											
診断	折実施者 (資格	;)				登録	資格者講習	受講番号							
連絡	各先住所·事務F	听名													
TEL	L / FAX		TEL:			FAX:									
診断	f実施年月		平成												
コン	クリート 設計値	•診断使用値	コンクリー	-ト (Fc) :	調査値 =	N/mm²	設計値 =	N/mm²	診断使用]值 = N/mm²					
鉄筋	·鉄骨 設計値	•診断使用値	鉄筋•鉄1	骨(σy):	調査値 =	N/mm²	規格値 =	N/mm²	診断使用	引值 = N/mm²					
3.診断	結果														
X方向						目標値	Is≧ 0.60	q≧ 1.00							
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	Īsx	qx	判定	備考					
Y方向						 目標値	Is≧ 0.60	q≧ 1.00							
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	İsy	qy	判定						
耐害	 性能判定		①:Isi < 0.3	n = t-1+ c	<u> </u> mi∠0.50		乃バ衝戦/一	対して倒壊し	マル品棒さ	 ⁻ る危険性が高い。					
			2:1,3		μαι 、 0.00										
9 関	建築物の耐震改 関する法律による	7 1111 - + 14	③ : Isi≧0.6		i≥1.00	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。									
▲調本	による所見		७ . เรเ≘ 0.0	10 67-16,0	<u>μι ⊑</u> 1.00	地辰の辰到	及び国事に	かして国域し	、人は朋核り	る心族性が良い。					
5.診断	による所見														
6.事務	局使用欄	1				1									
受付:	交付番号					受付年月									
~11.						交付年月	日								
備	考														

2014年4月1日

1.建物	概要							· ·								
申辽	∆ 件名															
申辽	∆者名															
所在	E地															
判定	区分					保有	水平耐	力に。	よる診断							
延床	下面積(対	対象面積	責)				m²(m³)							
建築	ệ年度•	階数				昭和			地上	地下		塔屋				
設計	図書状	忧			意	医团遗			構造図		計算書					
基礎	楚•地盤	状況														
構造	造上の特	持徴				5形状 5形式	X方	向:	立面形状		Y方	向:				
2.診断	方針·	診断実	施者													
診断	所法 (討	算法				保有	水平耐	力に。	よる診歴			精密	診断			
電算	算ソフト(バージョ	ョン)/作	作成者												
診断	所実施者	1 (資格	f)			登録資格者講習 受講番号										
連絡	各先住所	∱•事務і	听名													
TEL	L / FAX	X				TEL:				FAX:						
	f 実施年					平成										
	クリート				(ا	ンクリー	−ト (Fo	s) :	調査値 =	N/mm ²		.,,	診断使用	用値 =	N/mm^2	
	5•鉄骨	設計値	•診断(吏用値	鉄	筋•鉄·	骨(σ _ː	y) :	調査値 =	N/mm ²	規格値 =	N/mm ²	診断使用	用値 =	N/mm^2	
3.補強																
X方向	1		1		1				1	目標値	Is≧ 0.60	q≧ 1.00		1		
階	Wi	(kN)	F	۸i	F	-e	F	s	Eo	F	İsx	qx	判定		備考	
Y方向										目標値	Is≧ 0.60	q≧ 1.00				
階	Wi	(kN)	F	۸i	Fe Fs			s	Eo	F	İsy	qy	判定		備考	
耐震	性能判	定			_			こは、c	ui<0.50			対して倒壊し				
刭	建築物の)耐震改	修の仮	進に		1,3						対して倒壊し				
	員する法	伴によ	も刊正2	基 华	③ : l	lsi≧0.	60 また	:は、c]及び衝撃に	対して倒壊し	、又は崩壊す	する危険	性が低い。	
4.補強	計画							1	5.調査に	よる所見						
	12	ブ	ブ	方	荷	免		そ								
階	柱増	レ増	レ補一強	杖	重	震		の								
	設	一段	ト独ス	補強	軽減	他		他								
									=4.00							
									6.診断に	よる所見						
									-							
合計	-								-							
備考																
		- 488														
7.事務	局使用	禰								₹ 11 – =						
受付:	交付番	号								受付年月						
										交付年月	3 H					
備		考														